

## 第16回宇野千代読書感想文コンクール

# 作品募集要項

宇野千代顕彰会

1. 趣旨 宇野千代の業績を末永く顕彰すると共に、作品の読書の普及を図り、あわせてふるさと岩国のイメージアップと文化の振興に寄与するため、読書感想文コンクールを実施する。

### 2. 内容

(1) 課題 宇野千代著『おはん』

※参考図書：平凡社ライブラリー426「宇野千代聞書集」など

(入手困難な場合はご相談下さい。)

(2) 応募作品は、一人一点とし、未発表の自作に限る。

3. 応募資格 高校生以上とする。住所、性別、職業などは問わない。

4. 募集期間 平成26年8月1日(金)～10月10日(金) [当日消印有効]

### 5. 応募方法1

(1) 字数 本文のみで400字原稿用紙5枚程度(字数を超えないこと)

ワープロ原稿も可(サイズはすべてA4サイズに統一します。)

(2) 本文とは別に、題名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(あればFAX、メールアドレスも)、出版年月日、発行元も明記。募集を知った媒体名も。

6. 応募先 〒741-0061 山口県岩国市錦見4-8-9

宇野千代顕彰会事務局「読書感想文コンクール」係宛

携帯 090-9469-5478 FAX 0827-24-0618

e-mail uno2010125@sky.icn-tv.ne.jp

H.P (宇野千代顕彰会HPで検索)

### 7. 審査委員及び審査委員会

(1) 審査委員 黒田耕誠 (広島大学名誉教授・元岩国短期大学学長)

有田哲哉 (元興亜レジャー開発株式会社取締役社長)

島津教恵 (対岸俳句会代表・前岩国市福祉協議会会長)

二宮信子 (蜀紅短歌会主宰・元岩国市女性団体連絡協議会会長)

磯野恭子 (公益財団法人岩国の文化を育てる会理事長・前岩国市教育長)

特別審査員 尾形明子 (文芸評論家・元東京女学館大学教授)

敬称略

(2) 審査委員会 審査委員長を互選し、委員会を開催。委員長が最終決定をする。

8. 通知・公表 厳正な審査を経て、10月下旬～11月上旬入賞者を決定し、本人に通知する。  
同時に審査結果を報道機関に公表する。

9. 賞

- (1) 一席 (1作品を原則とする。) 表彰状及び賞金10万円  
(2) 二席 (1作品を原則とする。) 表彰状及び賞金3万円  
(3) 三席 (1作品を原則とする。) 表彰状及び賞金1万円  
(4) 入選 (5作品を原則とする。) 表彰状及び記念品  
(5) 副賞 (1)～(4)の入賞者全員 宇野千代関連の品

◎「あっちゃん特別賞」(1)～(4)より1篇 賞品(藤江淳子氏提供)

◎「ユニーク賞」審査委員全員がユニークであると認めた選外作品があった場合

10. 表彰式 平成26年11月下旬～12月上旬 岩国市内にて行う。  
旅費等の必要な費用は本人が負担する。

11. 著作権・登載 入賞作品の著作権は、宇野千代顕彰会に帰属し、応募作品は返却しない。入賞作品は地方文化の会・岩国が発行する総合雑誌『21世紀』に登載する。

12. 主催・後援等

- (1) 主催 宇野千代顕彰会  
(2) 後援 やまぐち文学回廊構想推進協議会、岩国市、岩国市教育委員会  
和木町教育委員会、岩国市文化協会、地方文化の会・岩国  
公益財団法人岩国の文化を育てる会、NPO宇野千代生家  
(3) 特別協力 宇野千代継承者・藤江淳子氏

◎ 宇野千代生家開館8周年特別企画展「宇野千代おはん展」(9月14日まで・NPO宇野千代生家主催)に協賛して、12年ぶりに再び「おはん」を課題にとりあげました。宇野千代不朽の名作を、この機会にぜひお読みください。昔読んだ方も是非もう一度読んで感想文コンクールにチャレンジしてください。そして、宇野千代生家を訪れて、おはんの世界に浸ってください。秘蔵映像日替わり上映中。

宇野千代のふるさと岩国より、ご応募お待ちしております。